

清流の郷 瀬波川キャンプ場ご利用におけるご注意について

全国的に山間の溪流に棲むと言われるアブ(正式名イヨシロオビアブ = この地方ではオロロと呼ぶ)が、当キャンプ場周辺に大量発生する時期となりました。このアブは皮膚に刺して患部を赤く腫れさせ、痛みを伴います。その年によって発生時期に違いがありますが、例年7月下旬から8月末日頃まで多く発生しており、キャンプ利用者の活動に支障が懸念されますので、ご利用の際には十分ご注意をお願いします。

なお、このアブの主な特徴は

1. 特に運転中の車の排気ガス(二酸化炭素)に集まってきます。
車の窓を開けると中に入り込んできますので、窓を開けずに車のエンジンを切って、車中にとどまり、しばらくすると周りに少なくなるため、状態を確認してから降りて行動するほうが良いと思われます。
2. 朝方と夕方に多く飛び交います。また日中でも天候に左右されます。曇りや雨の日の薄暗い天候には多く飛び交います。
3. 黒や紺など黒系のものに多く集まる習性があります。車や衣服も同様です。

アブに対する対処法として市販の製品があるようですが、当キャンプ場では、決定的な対策は持ち合わせていませんので、ご利用の際はくれぐれも注意が必要です。このようにアブに対する注意が必要と思われるので、この発生時期を避けて、別の機会でのご利用をお願いしていますので、予めご了承願います。

ご不明な点や詳細についてはお問い合わせください。



イヨシロオビアブ = 通称オロロ

平成 30 年 7 月 19 日
株式会社 白山瀬波